



本紙は、読んだあとも大切に保管してください。

AM1-001132-002  
2010年1月(WKU) (NC)T

# 無線LANつなぎかたガイド

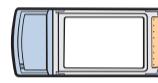
★本紙では、無線LANアクセスポイント(例:WR8500N)を「親機」、無線LANカード子機(WL300NC)を「子機」と呼びます。

無線LANをご利用になるには、本紙を参照して、接続・設定を行ってください。

※親機側でインターネットへの接続を確認してから、無線LANの設定を行うことをお勧めします。(親機側の接続設定については、親機に添付の「つなぎかたガイド」を参照してください。)

## 箱の中身をチェックしよう

□ 無線LANカード子機  
WL300NC



□ 取扱説明書(別冊)



□ 無線LANつなぎかたガイド(1枚)  
「らくらく無線スタート」対応機種用(本紙)



□ CD-ROM(ユーティリティ集)



## STEP 1 パソコン側での準備をしよう

### ●CardBus(カードバス)準拠のPCカードスロット、LANポートの準備

WL300NCをご利用になるには、CardBus(カードバス)準拠のPCカードスロットがパソコンに装備されていることを確認してください。また、ETHERNETインターフェースを搭載したパソコンの場合、LANカードおよびLANポート機能を停止させないと子機のドライバが正しくインストールできない場合があります。LANカードおよびLANポート機能を停止させてから、設定してください。

### ●ファイアウォールなど、すべてのソフトの停止

本商品の設定の前に、ファイアウォール、ウィルスチェックなどのソフトはいったん停止してください。インターネットに接続できたら、もう一度必要な設定を行ってください。停止しない(起動したまま)と親機の設定ができなかつたり、通信が正常に行えない場合があります。(パソコンによっては、ファイアウォール、ウィルスチェックなどのソフトがあらかじめインストールされている場合があります。)停止や設定の方法はソフトによって異なりますので、ソフトまたはパソコンのメーカーにお問い合わせください。

### ●パソコンのネットワークの確認

設定する際は、パソコンのネットワークの設定が「IPアドレスを自動的に取得する」、「DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する」になっている必要があります。(確認のしかたについては親機の取扱説明書などを参照してください。)

操作方法など不明な場合は、各パソコンメーカーなどにお問い合わせください。

★本紙では、無線LANアクセスポイント(例:WR8500N)を「親機」、無線LANカード子機(WL300NC)を「子機」と呼びます。

### ●WWWブラウザの設定

WWWブラウザ(Internet Explorerなど)の接続設定を「ダイヤルしない」、「プロキシサーバーを使用しない」にしておいてください。(下記参照)

また、JavaScriptを有効にする設定にしておいてください。

(設定のしかたについては親機の取扱説明書などを参照してください。)

### ■WWWブラウザの設定・確認のしかた

WWWブラウザ(Internet Explorerなど)の接続設定を「ダイヤルしない」、「プロキシサーバーを使用しない」にします。

右記はWindows Vista®でInternet Explorer 7.0をご利用の場合の設定方法の一例です。お客様の接続環境(ソフトウェアなど)によっても変わりますので、詳細はプロバイダやソフトウェアメーカーにお問い合わせください。

- 1 Internet Explorerを起動します。
- 2 「ツール」の「インターネットオプション」を選択します。
- 3 「接続」タブをクリックします。
- 4 ダイヤルアップの設定の欄で、「ダイヤルしない」を選択します。
- 5 「[LANの設定]」をクリックします。
- 6 「[設定を自動的に検出する]」、「[自動構成スクリプトを使用する]」、「[LANにプロキシサーバーを使用する]」の[✓]を外します。
- 7 「OK」をクリックします。

## STEP 2 サテライトマネージャとWL300NC(無線LANカード)のドライバをインストールする

### サテライトマネージャをインストールする

子機を設定するためのユーティリティ「サテライトマネージャ」をパソコンにインストールします。以下は、Windows Vista®の画面を主な例に説明しています。

1 Windows Vista®またはWindows® 7/XP/2000 Professionalを起動する  
Administrator(権限のあるアカウント)でログオンしてください。

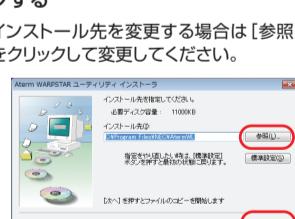
3 WL300NCが該当する項目を選択してクリックする  
Windows® XP/2000 Professionalの場合

※画面はバージョンによって異なる場合があります。

2 添付のCD-ROM(ユーティリティ集)をCD-ROMドライブにセットする  
[自動再生]画面が表示された場合は、[Menu.exe]をクリックします。

「メニュー画面」が表示されます。

8 表示されたインストール先へインストールする場合は、[次へ]をクリックする  
インストール先を変更する場合は[参照]をクリックして変更してください。



9 次の画面が表示された場合は、[はい]をクリックする  
インストールが開始されます。



10 次の画面が表示された場合は、[はい]をクリックする



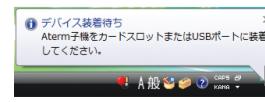
### WL300NC(無線LANカード)のドライバをインストールする

以下は、Windows Vista®の画面を主な例に説明しています。Windows® XP/2000 Professionalの場合は、を参照してください。

1 未インストール状態のドライバが自動的にインストールされる  
自動インストールが完了するまで、しばらくお待ちください。



2 通知領域(タスクトレイ)に下図のバルーンが表示される



3 WL300NC(無線LANカード)をパソコンに取り付ける  
ドライバが自動的にインストールされます。



4 通知領域(タスクトレイ)に下図のバルーンが表示される

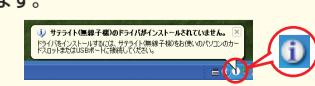


5 CD-ROMを取り出す

Windows® XP/2000 Professionalの場合は、「[ドライバのインストール]」の画面は表示されません。

通知領域(タスクトレイ)に「[サテライト(無線LAN機器)のドライバインストール]」が表示されたら、子機をパソコンに取り付けてください。

ドライバのインストールが自動的に開始されます。



インストールが完了するまで操作しないでください。

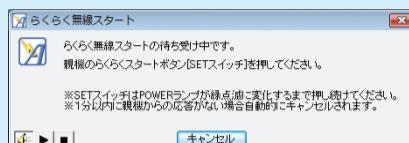
## 親機に接続しよう

★本紙では、無線LANアクセスポイント(例:WR8500N)を「親機」、無線LANカード子機(WL300NC)を「子機」と呼びます。

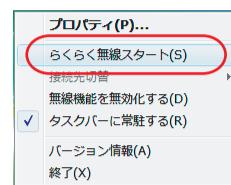
## 親機に接続するための無線設定を行う

親機との無線設定を行います。

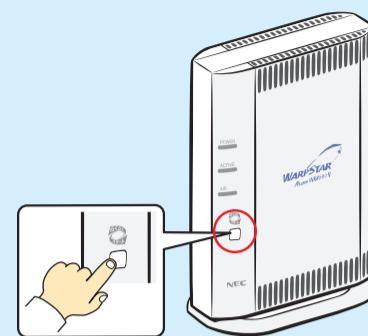
※らくらく無線スタート設定時には、親機と子機は近くに置いた状態で設定してください。(目安:1m程度)

次の画面が表示されることを確認する  
※1分以内に次の手順に進まない場合は自動的にキャンセルされます。

らくらく無線スタートが起動しない場合は、通知領域(タスクトレイ)にあるサテライトマネージャーのアイコンを右クリックし、「らくらく無線スタート」をクリックします。

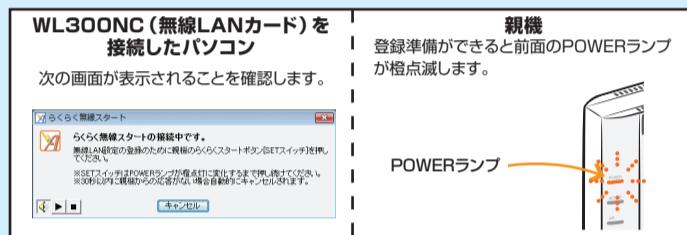


2 親機のらくらくスタートボタンを長押しし、前面のPOWERランプが緑点滅になったら離す

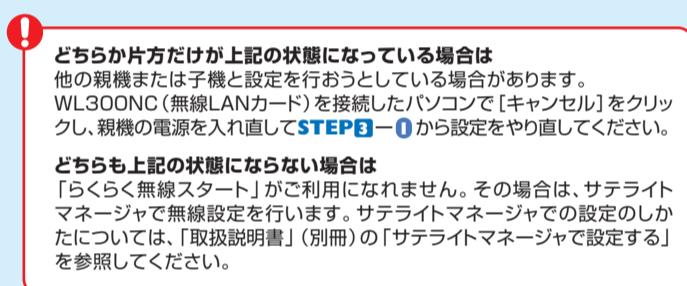
POWERランプ  
前面のPOWERランプが緑点滅になるまで押してください。! POWERランプが約10秒間赤点灯した場合は、「らくらく無線スタート」ができない状態です。  
→親機の取扱説明書(「機能詳細ガイド」など)を参照して、親機の暗号化が設定されていること、MACアドレスフィルタリングで接続できる子機の登録がいっぱいになっていないことを確認してください。確認後、再度STEP 3-1から設定を行ってください。

3 らくらく無線スタートの準備ができているか確認する

※30秒以内に次の手順に進まない場合は自動的にキャンセルされます。

親機  
登録準備ができると前面のPOWERランプが橙点滅します。

POWERランプ



どちらか片方だけが上記の状態になっている場合は他の親機または子機と設定を行おうとしている場合があります。

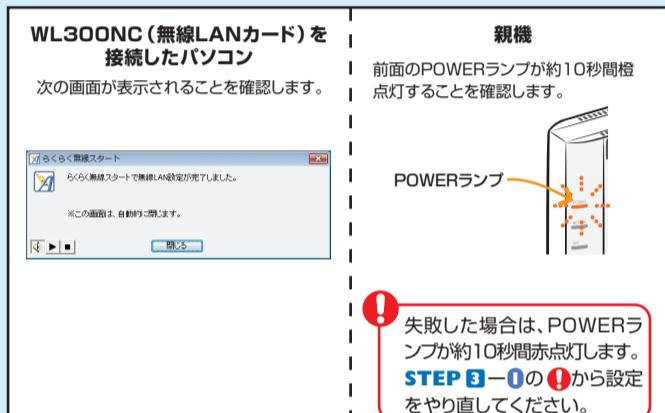
WL300NC (無線LANカード)を接続したパソコンで[キャンセル]をクリックし、親機の電源を入れ直してSTEP 3-1から設定をやり直してください。

どちらも上記の状態にならない場合は「らくらく無線スタート」がご利用になれません。その場合は、サテライトマネージャで無線設定を行います。サテライトマネージャでの設定のしかたについては、「取扱説明書」(別冊)の「サテライトマネージャで設定する」を参照してください。

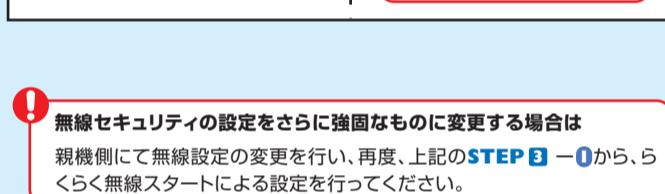
4 もう一度、親機のらくらくスタートボタンを長押しし、前面のPOWERランプが橙点灯(STEP 3-5)の無線設定完了状態)になったら離す



5 無線設定が完了していることを確認する

親機  
前面のPOWERランプが約10秒間橙点灯することを確認します。

POWERランプ



! 無線セキュリティの設定をさらに強固なものに変更する場合は親機側にて無線設定の変更を行い、再度、上記のSTEP 3-1から、らくらく無線スタートによる設定を行ってください。

## らくらく無線スタートで設定を行う場合のご注意

●「らくらく無線スタート」に対応している親機の場合は、すでに暗号化設定が行われた状態で出荷されています。暗号化設定が消去された場合、または暗号化設定がされていない機器の場合は、らくらく無線スタートでの設定はできません。

●親機側で「MACアドレスフィルタリング機能」を利用しているとき、設定する子機が登録されていない場合は、らくらく無線スタートでの無線設定登録のときに、MACアドレスフィルタリングにも新たに登録されます。ただし、MACアドレスフィルタリングのエントリが制限数いっぱいに登録されている場合は、らくらく無線スタートでの設定は行えません。

●親機側で「ESS-IDステルス機能(SSIDの隠蔽)」を「有効」に設定している場合でもらくらく無線スタートでの設定をすることができます。

## 親機との接続状態を確認する

サテライトマネージャのアイコンで、親機とWL300NC (無線LANカード)の通信状態を確認することができます。



親機との通信が確立できないときには「取扱説明書」(別冊)の「トラブルシューティング」を参照してください。

- WL300NC (無線LANカード)が正しく接続されていません。
- 親機が正しく検出できています。
- 親機が見つかりません。

親機との電波の状態は次のとおりです。

- |     |    |
|-----|----|
| 青3本 | 強い |
| 青2本 | 普通 |
| 黄2本 | 弱い |
| 赤1本 | 限界 |

## インターネットに接続しよう

インターネットに接続して接続状態を確認してみましょう。

- 1 WWWブラウザ (Internet Explorerなど) を起動する
- 2 アドレスにURLを指定して、外部ホームページを開く  
例: <http://www.aterm.jp/kddi/300nc/index.html>

あとでWL300NC (無線LANカード)を取り外すときは、以下の操作でPCカードを取り外せる状態にしてから取り外してください。  
※以下はWindows Vista®の場合の例です。(Windows® 7/XP/2000 Professionalの場合、取扱説明書(別冊)を参照してください。)

- タスクトレイのPCカードアイコンをクリックする
- [NEC AtermWL300NC (PA-WL300NC) Wireless Network Adapterを安全に取り外します] をクリックする
- [このデバイスはコンピュータから安全に取り外すことができます。] が表示されたら [OK] をクリックして画面を閉じる
- WL300NC (無線LANカード)を取り外す

## 無線セキュリティ対策について

無線通信を行う場合は、無線LAN内のセキュリティ対策を行うことをお勧めします。無線LAN内のセキュリティがない状態では、離れた場所から、お使いの無線ネットワークに入り込まれる危険性があります。なお、「らくらく無線スタート」に対応している親機の場合は、すでにネットワーク名(SSID)と暗号化設定が行われた状態で出荷されていますが、あとから無線セキュリティの設定を強固なものに変更できます。

無線セキュリティ対策の詳細は、親機の取扱説明書(「機能詳細ガイド」など)を参照してください。